

# 丸亀城の見所

# 丸亀城の情報

# 丸亀城

## ★石垣の美★



石垣の上端で垂直に立ち、徐々に緩やかな曲線を描き、遂に土に埋もれる優美な姿は、丸亀城の美しさである。石垣の高さは約2.2mある。

## ★天守閣★



暗色の石垣と鮮やかなコントラストを奏でる白亜の天守閣は、全国でも珍しい木造天守閣として知られている。

## ★大手二の門・一の門★



二の門(左図)は、もと南方にあった大手門を京極氏入城直後の寛文10年(1670)に北方の地へ移築した。江戸時代の初めに建てられた丸亀城の表門で「高麗門」とも言われている。

一の門(右図)は、大手の正門らしい厳格と風格を備えている。薄手が太鼓を打ち、刺を知らせていたことから「太鼓門」とも呼ばれている。



- 住所 香川県丸亀市一番丁
- 電話番号 0877-24-8816
- 開館時間 【天守】9:00~16:30 但し入館は16:00迄  
【大手一の門】10:00~16:00
- 休館日 【天守】12月25日~12月31日  
【大手一の門】雨天時
- 入場料(天守閣のみ)
  - ・大人 200円
  - ・子(小・中学生) 100円
  - ・団体(20名以上) 一人につき上記の金額の2割引
- 駐車場 丸亀城内資料館南側 50台無料9:00~17:00

※公共の交通機関を利用して丸亀城にアクセスする場合は電車でのアクセスが便利。JR丸亀駅から徒歩10分程度で到着。丸亀駅までは、高松駅からJR予讃線で30分ほど。  
※車の場合は、瀬戸中央道坂出北ICを降りて、さぬき浜街道を経由して20分ほどで到着。



丸亀城は、生駒氏が1597年から5年かけて西讃岐の支配のため築城したが、一国一城令によって廢城となった。その後、生駒氏の転封により讃岐は東西に二分され、西讃の拠点として山崎氏がその城跡に1643年より築城を開始した。

標高66mの自然の岩山がある亀山を利用し、それを取り囲むように山下部から三の丸、二の丸、本丸へと登って行く縄張りとしている。

石垣の高さ、美しさから、(財)日本城郭協会が選定した『日本の100名城』にも選ばれている。



★春所・長屋★



御殿表門の西側に接する春所長屋は、御殿へ出入りする者を見張った長屋。門の外側からは、中の様子が分からないようにするなど、細かい工夫がこらされている。

★玄関先御門★

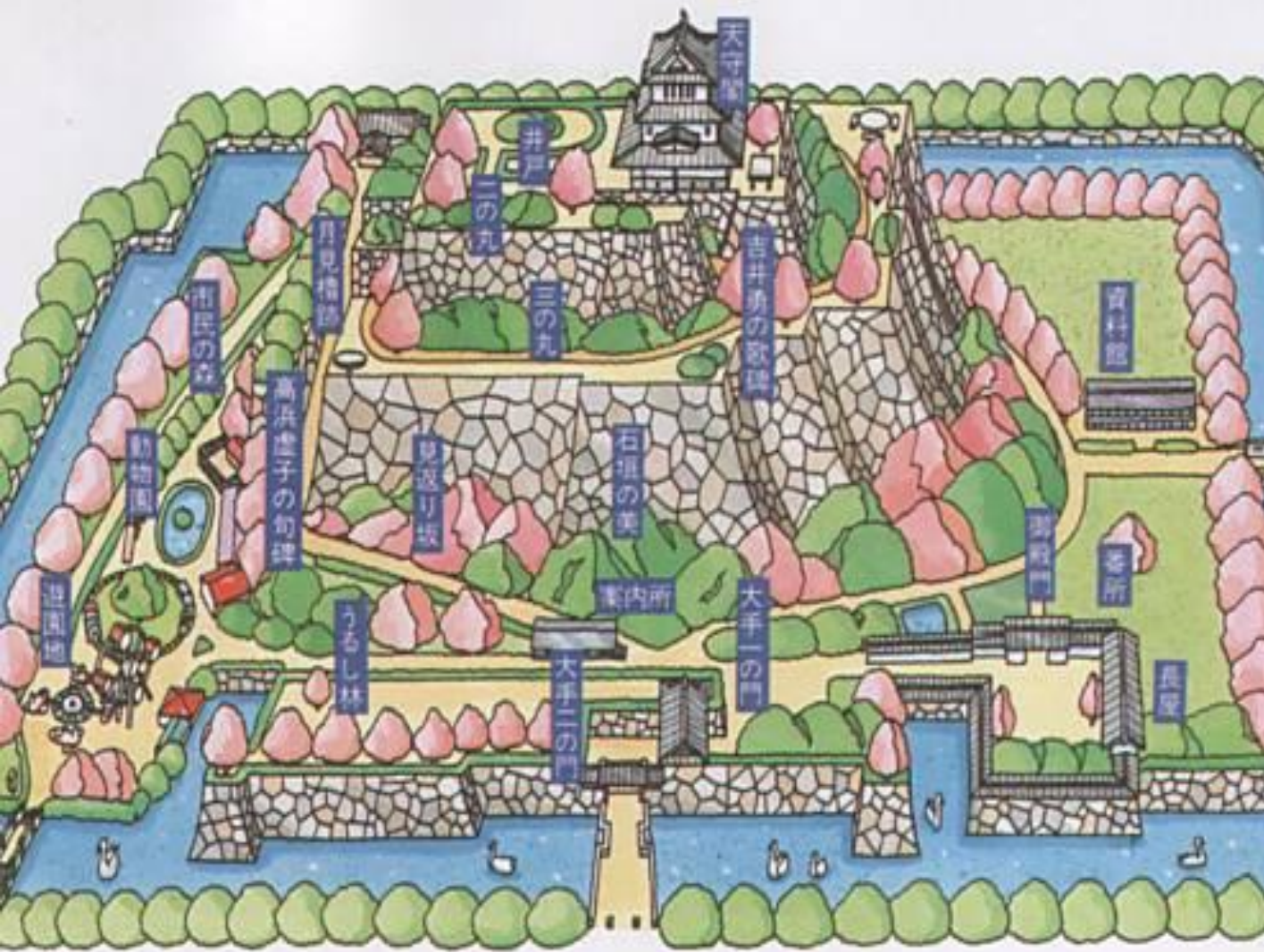


この門は、お城の門としては珍しい薬匠門造りで、屋根越しに見える天守閣との調和は素晴らしい。周辺は、本丸にも劣らない嚴重な構えになっている。

★丸亀城の風景★



園のような風景も丸亀城の素晴らしいところ。ランニングなどをしている人も多い。



★天守閣までの難所★



一般に見返り坂と呼ばれる。新緑の頃は桐の若葉、秋は紅葉が楽しい。傾斜が急で上り始めるとすぐに息を切らしてしまい途中で立ち止まってしまう。



左図は、見返り坂を上り三の丸に行くまでの坂。右図は、三の丸から二の丸に行くまでの坂。天守閣まであと一息がしんどく、足にくる。